

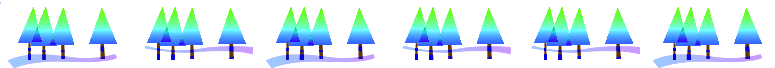
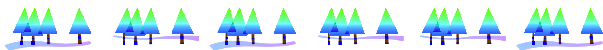
(社)にいがた緑の百年物語緑化推進委員会三条支部

活動をふりかえって

立春を過ぎたとはいえまだまだ厳しい天候が続いていますが、活動団体の皆様は、間もなく訪れる春に向けて着々と準備を進めておられることと存じます。

今回は、活動団体の皆様や支部が行いました、平成15年度の秋期における活動の一部をご紹介します。

(社)にいがた緑の百年物語緑化推進委員会 三条支部事務局



【普及・啓発活動】

〔体験学習会〕

三条市立裏館小学校の1～4年生の児童を対象に、体験学習会を実施しました。

3・4年生は、木っ端の再利用商品「コップトイ」を使った作品づくりを、10月8日に三条木製品協同組合から5名の指導員を学校に招いて行いました。



■ 4年生の作品づくりの様子

また、1・2年生は、「森とあそぼう」と題した校外学習を、11月6日に三条市月岡地内のトリムの森において、南蒲原森林組合の長谷川組合長を講師に招いて行いました。



■ 森の宝物を探す1・2年生

いずれの学習会においても、子どもたちは目を輝かせて楽しそうに取り組んでいました。

〔ふるさとの森づくり学習会〕

今年で2回目となる「ふるさとの森づくり学習会」が、11月16日に新潟県県央地域地場産業振興センター別館三条・燕地域リサーチコアにおいて開催されました。

この学習会は、NPO 法人エコロジーネットワークが『にいがた「緑」の百年物語』地域活動支援事業の助成を受け、4つの活動団体とともに主催したもので、約70人が参加しました。

元上越教育大学教授の長谷川康雄氏による「みどりの荒廃と保全」と題した講演のほか、主催した4団体の活動報告や「里山の保全と活用を考える」をテーマにしたディスカッションが行われ、充実した内容の学習会となりました。



■ 長谷川氏の講演



■ 2003三条市産業祭 & 農業祭

【緑の募金及び会員募集活動】

10月11日に開催された「保内公園まつり」や10月26日に開催された「2003 三条市産業祭 & 農業祭」で、「緑の募金」の呼びかけや会員募集パンフレット等の配布を行い、『にいがた「緑」の百年物語』 - 木を植える県民運動 - の普及啓発を図りました。

【植樹活動】



■ 栄町ブナの会徳高会長と参加の児童

【栄町ブナの会】

栄町ブナの会では、栄ライオンズクラブの協力を得て、10月11日に栄町立大面小学校6年生と、10月16日に栄町立栄中学校2学年の生徒と、それぞれ栄町高安寺地内の町有林にブナの苗木を植樹しました。

児童・生徒たちはグループに分かれて、丁寧な指導を受けながら苗木の植樹と添え木づくりを行いました。



■ 築山に植樹する参加者の皆さん

【ネットワークみどり緑】

10月26日、三条市と燕市にまたがる「須頃郷第2号公園（新潟県県央地域地場産業振興センター隣り）」において、三条・燕地域の住民と行政が手をとり合って、“大人も子どもも、みんなで楽しく遊べる緑豊かな公園”をつくる活動の一環として、第1回記念植樹祭が開催されました。



■ 参加した皆さんで記念撮影

【さかえ・いいねっと】

栄町のまちづくりに関心のある有志が集まって結成したさかえ・いいねっとが、桜の苗木を中心とした植樹会を、11月2日に栄町川通工業団地公園用地及び隣接する貝喰川右岸堤防脇において開催しました。

【その他の活動】



■ 冬支度を終えた「鳥の駅」

【新潟県央こどもエコクラブ】

11月3日、三条市箒場地内清流大橋たもとの「鳥の駅」において、新潟県央こどもエコクラブが冬囲いや球根植えなどの作業を行いました。

参加した子どもたちは、作業をしながら赤く熟したアキグミの実を摘んだり、バッタ捕りなどを楽しんでいました。

皆様、緑化・植樹情報をご提供ください。

（社）にいがた緑の百年物語推進委員会 三条支部事務局

〒955-0046 三条市興野1-13-45

（電話：0256-36-2205）

新潟県三条地域振興事務所 地域振興課内

（FAX：0256-32-5882）